

熊谷睦男の精神世界展

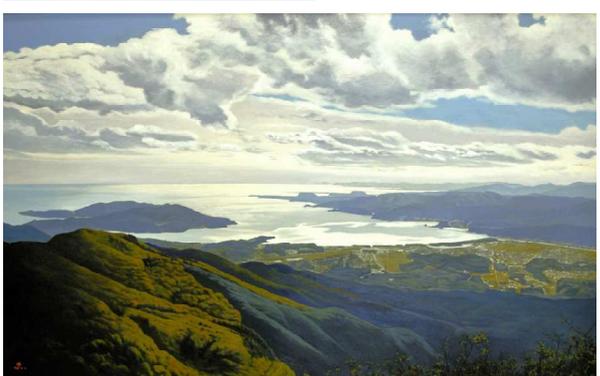
実行委員長 佐竹 強

熊谷睦男画伯は、気仙地区で教育・芸術文化振興に長きにわたり多大な貢献をされてきました。

半生を教育振興に捧げ、市教委教育長を最後に公職退任後は、地区の美術団体と共に芸術文化協会長として勤しみながら、古稀からの再挑戦としてスタンスを変えて国際展にチャレンジし、特に、ライブ・モチーフとなった毛越寺延年の舞・老女との出会いにより、意欲的に創作活動を続けて、所属している欧州美術クラブが主催・幹旋する国際公募展で多くの賞を受賞し高く評価されています。

中でも、世界最古の歴史と伝統を誇るル・サロンと 20 世紀アバンギャルドの登竜門として知られるサロン・ドトーヌの両サロンに連続入選出展されており、希有な存在となっています。

このような画伯の輝かしい功績を讃え、画伯の半世紀を回顧する作品鑑賞の機会を提供して、地域の芸術文化振興に寄与することを目的に開催します。



<ロジェ・ブイヨ氏 紹介>
フランスの美術評論家。
「パリ国際サロン」創立者の
1人として、第1回展より日本
作品を見つめ続けている。
美術雑誌「L'amateurs d'art」、
「Arts」、「L'Oeil」やラジオ等にて
幅広く活躍し、著作も多数。
フランス画壇、美術関係者から
も熱い信望を得ている。

フランス美術評論家

ロジェ・ブイヨ氏寸評

(2016 年体調を崩し 2017 年 2 月逝去。生前最後の評論)

第 29 回パリ国際サロンミニ個展部門招待出品作品



熊谷 睦男 KUMAGAI Mutsuo

Depuis plus de dix ans, Kumagai est l'un des participants au SIP dont j'attends le plus l'envoi. Depuis 2006, année où il a reçu le prix qui porte mon nom, son travail s'est magnifiquement approfondi, se dépouillant pour toujours plus d'efficace éloquent.

Pas seulement parce que ses peintures intègrent souvent la figure du Buddha, en majesté dans le ciel, Kumagai fait connaître, et comprendre le Bouddhisme et son œuvre est puissamment démonstrative, profondément persuasive et rayonnante. Les danses « Ennen » que Kumagai représente, danses de longue vie, me replongent par la pensée à des millénaires de noms, quand le chamanisme était la religion de tout l'extrême orient. Le chamanisme qui perdure encore et s'est par ailleurs infiltré dans d'autres religions. Et l'un des plus grands mérites de Kumagai est de faire percevoir au spectateur l'essentiel du Bouddhisme voire du Shintoïsme en même temps que la permanence du charmanisme. Et prouver que les religions ont pur mission de rassembler les êtres humains en parlant à leur âme.
J'ai une très grande admiration pour Kumagai Mutsuo et son œuvre.

熊谷 睦男は、もう10年以上このサロンに参加し、私が最も作品を待ち望む作家の1人である。2006年のロジェ・ブイヨ賞受賞以降、彼の作品は装飾を削ぎ落としてより雄弁さを増し、素晴らしい深まりをみせる。

彼の絵画に天空に君臨する仏像が頻りに描かれているからという理由だけで、彼の作品から仏教思想を知り、理解するわけではない。その作品には我々を強く深く、根底的に納得させるなにかがあり、光を与えるものだからだ。彼が描く、長寿を願う舞「延年の舞」を見る時、私はシャーマニズムが極東の宗教であった頃の幾多の名前を思い出し、その想いの中に深く沈んでいく。シャーマニズムは今もまだ続いており、他の宗教の中に浸透している。

彼の絵画の最も優れた点、それは見る者にシャーマニズムの永続性を感知させると同時に、仏教の本質、更には神道の本質を感じさせてくれるということだ。そしてあらゆる宗教は、一人一人の魂に語りかけ、人類を一つにするという純然たる使命を持つということを示しているのである。

私は熊谷 睦男という作家とその作品に、心からの称賛を送りたい。

主な出品作品

- ・ 生活の情景に魅せられて 1950年～1989年制作の作品
- ・ 山の景観に魅せられて 1990年～2004年制作の作品
- ・ 故郷の自然に魅せられて 2005年～2018年制作の作品
- ・ 延年の舞に魅せられて 2005年～2018年制作の作品